

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

◆

令和06年度 事務事業評価

○基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち		指 標 名	市内指定文化財件数	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	312
○基本的政策 :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります		指標の目標値	311件	目標年（ 令和07年度 ）	算出方法	○ 継続	ハード	担 当 課 名	歴史文化振興課
○施策 :02文化財の保存・継承		関係法令 市 条 例 等	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律等			関連計画	国史跡百濟寺境内 保存管理計画、史 跡雪野山古墳保存 活用計画、東近江 市歴史文化基本構 想、東近江市文化 財保存活用地域計 画	作 成 者	西 邦和
事務事業名		事務事業概要	かけがえのないふるさとの歴史文化を大切に、それらの適切な保存を図ることを目的に、個人住 宅や農業関連施設の建設に伴う発掘調査と、民間開発や公共事業に先立つ遺跡範囲確認調査等を実施 し、重要な遺跡については史跡に指定することにより保護します。また、合併以前の旧市町保管出土 遺物を埋蔵文化財センターにおいて一括管理します。					予 会 計 名	一般会計
埋蔵文化財保護事業								大事業コード	020000
								款 項 目	100506

令和06年度 事務事業実績					令和07年度 実施計画																			
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和06年度				令和07年度				令和08年度				令和09年度											
	1 市内遺跡発掘調査等事業(国・県補助事業) ・個人住宅等建設に伴う本調査・整理調査 本調査 5 件、整理調査 2 件 ・民間開発・公共事業等の関連試掘調査 試掘27件 ・調査報告書刊行(市内遺跡分) 1 冊				1 市内遺跡発掘調査等事業(国・県補助事業) ・個人住宅等建設に伴う本調査・整理調査 本調査 1 件 ・民間・公共開発等の関連試掘調査 試掘11件				1 市内遺跡発掘調査等事業(国・県補助事業) ・個人住宅等建設に伴う本調査・整理調査 本調査 5 件 整理調査 2 件 ・民間開発・公共事業等の関連試掘調査 試掘30件 ・調査報告書刊行(市内遺跡分) 1 冊				1 市内遺跡発掘調査等事業(国・県補助事業) ・個人住宅等建設に伴う本調査・整理調査 本調査 5 件 ・民間開発・公共事業等の関連試掘調査 試掘30件 ・調査報告書刊行(市内遺跡分)											
	2 史跡指定に向けた調査				2 史跡指定に向けた調査				2 史跡指定に向けた調査				2 史跡指定に向けた調査											
	3 埋蔵文化財G I S 地図システムの運用保守				3 埋蔵文化財G I S 地図システムの運用保守				3 埋蔵文化財G I S 地図システムの運用保守 ・システム変更・データ移設				3 埋蔵文化財G I S 地図システムの運用保守											
	4 里山と文化財が織りなす地域資源再生事業 ・瓦屋禅寺境内の整備 4.5ヘクタール 看板 1 基				4 里山と文化財が織りなす地域資源再生事業 ・瓦屋禅寺境内の整備 4.5ヘクタール 看板 1 基				4 里山と文化財が織りなす地域資源再生事業 ・石塔寺周辺 1ヘクタール 看板 1 基 ・史跡百済寺境内 3.5ヘクタール看板 1 基				4 里山と文化財が織りなす地域資源再生事業 ・史跡百済寺境内											
指標の年度目標値					323件					325件					327件					329件				
事業の優先度					B					B														
事業の財源		決算額 6,163千円		国庫支出金		1,490千円		予算額 6,758千円		国庫支出金		1,750千円												
				県支出金		3,895千円				県支出金		4,025千円												
				市債		0千円				市債		0千円												
				その他		0千円				その他		0千円												
				一般財源		778千円				一般財源		983千円												
職員数/人件費		正	0.65人	会計任	0.55人	6,136 千円		正	0.95人	会計任	0.7人	7,846 千円												

評価

改善

方向性

令和06年度 事務事業評価										
指標の年度実績		Do 2	323件		令和07年度の改善の取り組み		Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3			<成果・課題> 開発事業者等と事前の打合せや調整を図ることによりスムーズに発掘調査を実施できた。 過去の発掘調査結果データを今後の開発行為の参考とするために、GIS地図情報システムの更なるデータ登録作業が必要である。		<改善内容> 開発事業は突発的に起こることがあるため、市役所開発部局との連絡調整を行う。また、開発業者側への文化財保護法及び埋蔵文化財包蔵地の周知を行う。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
							現状維持		財源	
							見直して継続			
							拡大			
							縮小			
							事業統合			
							手段見直		人員	
							休止・廃止			
							完了			

令和06年度 事務事業評価

令和06年度 事務事業評価									
指標の年度実績	Do 2	323件	令和07年度の改善の取り組み	Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3	＜成果・課題＞ 民間開発等に伴う緊急発掘調査に速やかに対応した。また、開発部局等と緻密に連携を行った。 緊急な発掘調査とならないように開発業者等との時間的余裕をもった事前協議への周知が必要である。		＜改善内容＞ 開発業者等へ早期の事前協議の周知を行い、開発状況の的確な把握と今後の発掘調査を予測し対応する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容
					現状維持		☐ 財源 拡大 現状 削減 人員 拡大 現状 削減		
					見直して継続				
					拡大				
					縮小				
					事業統合				
					手段見直				
					休止・廃止				
					完了				

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

◆

令和06年度 事務事業評価

○基本目標	:03未来を創造するひとをつくるまち	指 標 名	市内指定文化財件数	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	8008	
○基本的政策	:08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります	指標の目標値	311件	目標年（ 令和07年度 ）	算出方法	○ 継続	ハード	担 当 課 名	歴史文化振興課	
○施策	:02文化財の保存・継承	関係法令 市 条 例 等	文化財保護法、東近江市伝統的建造物群保存地区保存条例			関連計画	五個荘金堂伝統的建造物郡保存地区保存計画、東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作 成 者	西 邦和	
事務事業名	伝統的建造物群保存事業	事務事業概要	国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された五個荘金堂町のまちなみを、市を代表する歴史的遺産として、建造物及びその他物件の修理・修景工事に対して補助を行い、住民主体のまちづくりを支援しています。					予 算	会 計 名	一般会計
								大事業コード	050000	
								款 項 目	100506	

令和06年度 事務事業実績					令和07年度 実施計画											
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和06年度				令和07年度				令和08年度				令和09年度			
	1 伝建保存審議委員会の開催 ・伝建保存修理事業の審議・採択 年2回開催				1 伝建保存審議委員会の開催 ・伝建保存修理事業の審議・採択 年2回開催				1 伝建保存審議委員会の開催 ・伝建保存修理事業の審議・採択 年2回開催				1 伝建保存審議委員会の開催 ・伝建保存修理事業の審議・採択 年2回開催			
	2 伝統的建造物群保存修理 ・緊急物件を除く4件に対し保存修理補助 山脇稔雄家住宅土蔵修理工事 田口治雄家住宅主屋修理工事 弘誓寺トイレ修景工事 大城神社山蔵修理工事				2 伝統的建造物群保存修理 ・緊急物件を除く5件程度に対し保存修理補助 ・保存計画見直し調査				2 伝統的建造物群保存修理 ・緊急物件を除く4件程度に対し保存修理補助 ・保存計画見直し調査				2 伝統的建造物群保存修理 ・緊急物件を除く4件程度に対し保存修理補助 ・保存計画見直し調査			
	3 金堂まちなみ保存会の活動支援補助				3 金堂まちなみ保存会の活動支援補助				3 金堂まちなみ保存会の活動支援補助				3 金堂まちなみ保存会の活動支援補助			
	4 防災施設の設置 ・維持管理と防災啓発 ・まちなみ消火器の更新				4 防災施設の設置 ・維持管理と防災啓発				4 防災施設の設置 ・維持管理と防災啓発				4 防災施設の設置 ・維持管理と防災啓発			
	5 金堂まちなみ保存交流館の運営				5 金堂まちなみ保存交流館の運営				5 金堂まちなみ保存交流館の運営				5 金堂まちなみ保存交流館の運営			
	6 伝建事業まちなみ相談業務 ・伝建保存事業相談業務委託				6 伝建事業まちなみ相談業務 ・伝建保存事業相談業務委託				6 伝建事業まちなみ相談業務 ・伝建保存事業相談業務委託				6 伝建事業まちなみ相談業務 ・伝建保存事業相談業務委託			
指標の年度目標値		323件			325件		327件			329件						
事業の優先度		B			B											
事業の財源	決算額	18,762千円	国庫支出金	8,401千円	予算額	国庫支出金	11,013千円									
			県支出金	0千円		県支出金	0千円									
			市債	0千円		市債	0千円									
			その他	8,500千円		その他	10,600千円									
			一般財源	1,861千円		一般財源	2,445千円									
職員数/人件費		正	1.2人	会計任	0.5人	8,713千円	正	1.25人	会計任	0.5人	9,126千円					

評価

改善

方向性

令和06年度 事務事業評価												
指標の年度実績		Do 2	323件		令和07年度の改善の取り組み			Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 伝統的建造物群保存地区保存審議会において、修理工事の緊急性等を考慮しながら、補助事業物件の審議をした。その審議結果に基づき、国庫補助により伝統的建造物4件の保存修理工事に対して補助を行った。 今後とも文化財を保存する手段として積極的な活用につなげるため、地域住民とともに「保存活用計画」の策定が必要である。			<改善内容> 伝統的建造物の耐震化を推進するとともに、まちなみ保存に向け補助事業を実施する。 伝統的建造物群保存地区の活性化につながるよう関係部署や地元組織等と連携し「保存活用計画」策定への気運を醸成する。			事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
							現状維持	○	財源			
							見直して継続		人員	拡大		
							拡大			現状		
							縮小			削減		
							事業統合					
							手段見直					
							休止・廃止		拡大			
							完了		現状	○		
									削減			

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

◆

令和06年度 事務事業評価

○基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち		指 標 名	市内指定文化財件数	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	8009	
○基本的政策 :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります		指標の目標値	311件	目標年（ 令和07年度 ）	算出方法	○ 継続	ハード	担 当 課 名	歴史文化振興課	
		関 係 法 令	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律			関連計画	東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作 成 者	西 邦和	
○施策 :02文化財の保存・継承		市 条 例 等						予 算	会 計 名	一般会計
事務事業名		事務事業概要	かけがえのない文化財を保護し、次代に伝えていくことを目的として、様々な文化財から地域の個性を明らかにし、これらを活用した文化性の高いまちづくりを地域が主体となって進められるよう支援を行います。					大事業コード	010000	
文化財保護事業										款 項 目

令和06年度 事務事業実績					令和07年度 実施計画																			
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和06年度				令和07年度				令和08年度				令和09年度											
	1 文化財保護審議会の開催				1 文化財保護審議会の開催				1 文化財保護審議会の開催				1 文化財保護審議会の開催											
	3 文化財調査 ・未指定文化財調査 永源寺境内建造物調査 1 年目 ガリ版関連資料調査				2 文化財説明板の設置・改修				2 文化財説明板の設置・改修				2 文化財説明板の設置・改修											
	4 文化財保存修理事業 ・文化財保存修理補助 重文布施神社防災設備設置工事(1/2年目) 重文化弘誓寺防災設備設置工事(1/2年目) 重文梵釈寺美工防災設備工事 市指定苗村神社本殿保存修理事業(2/2年目) 市指定文化財八幡神社本殿防蟻処理 指定無形民俗文化財江州音頭衣装新調 ・指定文化財保存管理事業補助 布施神社等10件				3 文化財調査 ・未指定文化財調査 永源寺境内建造物調査 2 年目				3 文化財調査 ・未指定文化財調査 永源寺境内建造物調査 3 年目				3 文化財調査 ・未指定文化財調査 永源寺境内建造物調査 4 年目											
	5 文化財の保存活用 ・文化財防火査察、文化財講座等の実施				4 文化財保存修理事業 ・文化財保存修理補助 重文布施神社防災設備設置工事(2/2年目) 重文弘誓寺防災設備設置工事(2/2年目) 市指定善勝寺涅槃図修理事業 ・指定文化財保存管理事業補助 布施神社等11件				4 文化財保存修理事業 ・文化財保存修理補助 指定文化財保存管理事業補助 布施神社等10件				4 文化財保存修理事業 ・文化財保存修理補助 指定文化財保存管理事業補助 布施神社等10件											
	6 伝統文化の保存継承 ・民俗芸能保存団体の育成と支援 ・地域文化継承支援（「ゴクモリ」烏帽子新調、 「建部祭」鉦修理)				5 文化財の保存活用 ・文化財防火査察、文化財講座等の実施				5 文化財の保存活用 ・文化財防火査察、文化財講座等の実施				5 文化財の保存活用 ・文化財防火査察、文化財講座等の実施											
	6 伝統文化の保存継承 ・民俗芸能保存団体の育成と支援 ・地域文化継承支援（「ゴクモリ」烏帽子新調、 「建部祭」鉦修理)				6 伝統文化の保存継承 ・民俗芸能保存団体の育成と支援 ・地域文化継承支援 ・東近江大風制作補助				6 伝統文化の保存継承 ・民俗芸能保存団体の育成と支援 ・地域文化継承支援				6 伝統文化の保存継承 ・民俗芸能保存団体の育成と支援 ・地域文化継承支援											
7 各種刊行物の発刊 ・永源寺境内建造物調査報告書				7 各種刊行物の発刊				7 各種刊行物の発刊				7 各種刊行物の発刊												
指標の年度目標値					323件					325件					327件					329件				
事業の優先度					B					B														
事業の財源		14, 096千円		決算額		国庫支出金		0千円		12, 293千円		国庫支出金		0千円										
						県支出金		0千円				県支出金		0千円										
						市債		0千円				市債		0千円										
						その他		11, 980千円				その他		6, 673千円										
						一般財源		2, 116千円				一般財源		5, 620千円										
職員数/人件費		正		1. 95人		会計任		0. 2人		11, 957 千円		正		1. 9人		会計任		0. 2人		12, 007 千円				

評価

改善

方向性

令和06年度 事務事業評価											
指標の年度実績 Do 2		323件		令和07年度の改善の取り組み		Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3		<成果・課題>		<改善内容>		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
		重要文化財布施神社及び金堂弘誓寺の防災設備修理と重要文化財梵釈寺本尊の美工防災設備工事に対して補助を実施した。 また、市指定文化財苗村神社の保存修理についても補助を行った。 地域文化継承支援事業として、2件の伝統行事の用具修理等に対し補助を行い、地域の伝統文化継承支援を図った。 永源寺境内建造物の調査を開始した。				現状維持		財源			
						見直しして継続		拡大 現状 削減			
						拡大					
						縮小					
						事業統合					
						手段見直		人員 拡大 現状 削減			
						休止・廃止					
						完了					

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

◆

令和06年度 事務事業評価

○基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち		指 標 名	市内指定文化財件数	指 標	成果指標一覧のとおり	○新規	○ソフト	事務事業コード	8010	
○基本的政策 :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります		指標の目標値	311件	目標年（ 令和07年度 ）	算出方法	継続	ハード	担 当 課 名	歴史文化振興課	
○施策 :02文化財の保存・継承		関係法令 市 条 例 等	文化財保護法、景観法、東近江市景観計画、東近江市風景づくり条例			関連計画	東近江市文化財保存活用地域計画、 文化的景観「伊庭の内湖と農村景観」保存活用計画、 重要文化的景観伊庭内湖の農村景観整備活用計画	作 成 者		西 邦和
事務事業名		事務事業概要	国の重要文化的景観である「伊庭内湖の農村景観」について、その重要構成要素の修理等工事に対する支援を行い、保存活用計画に基づき良好な景観を将来に保存継承する。					予 会 計 名		一般会計
文化的景観保存事業								大事業コード		110000
								款 項 目		100506

令和06年度 事務事業実績				令和07年度 実施計画			
主な事業内容 (年次計画)	令和06年度			令和07年度		令和08年度	
	1 重要景観構成要素修理・修景事業 ・重要景観構成要素の修理・修景補助 織峰三神社摂社稲荷社の修理 大濱神社本殿修理 2 重要景観構成要素調査事業 ・新規重要景観構成要素選定に向けた調査の実施 ・新規重要景観構成要素の選定申し出 3 文化的景観整備活用計画策定事業 ・文化的景観整備活用委員会の開催 ・文化的景観整備活用計画の印刷			1 重要景観構成要素修理・修景事業 ・緊急物件を除く1件に対し保存修理補助 2 重要景観構成要素調査事業 ・新規重要景観構成要素選定に向けた調査の実施 ・新規重要景観構成要素の選定申し出		1 重要景観構成要素修理・修景事業 ・緊急物件を除く3件程度に対し保存修理補助 2 重要景観構成要素調査事業 ・新規重要景観構成要素選定に向けた調査の実施 ・新規重要景観構成要素の選定申し出	
	Plan 1						
	(実績)						
	Do 2						
指標の年度目標値	323件			325件		327件	
事業の優先度	B			B			
事業の財源	決算額 4,057千円	国庫支出金	1,962千円	予算額 4,886千円	国庫支出金	2,061千円	
		県支出金	0千円		県支出金	0千円	
		市債	0千円		市債	0千円	
		その他	1,500千円		その他	2,000千円	
		一般財源	595千円		一般財源	825千円	
職員数/人件費	正	1.6人	会計任 0.18人	10,396千円	正	1.5人	会計任 0.18人

評価

改善

方向性

令和06年度 事務事業評価									
指標の年度実績	Do 2	323件			令和07年度の改善の取り組み		Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分	
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 重要景観構成要素の修理・修景事業2件に補助を行った。 文化的景観整備活用計画を策定し印刷を行った。			<改善内容> 重要景観構成要素の修理・修景事業1件（大濱神社本殿屋根修理）に補助を行う。 文化的景観整備活用計画委員会を開催する。 今後は、重要景観構成要素の修理物件が増加傾向の考えられるため、計画的な修理が必要である。			事業の方向性	資源(財源・人)の配分
								現状維持	○ 財源
								見直しして継続	人員
								拡大	
								現状	
								削減	
								事業統合 手段見直	
								休止・廃止	拡大 現状 削減
								完了	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

◆

令和06年度 事務事業評価

○基本目標	:03未来を創造するひとをつくるまち	指 標 名	市内指定文化財件数	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	8011	
○基本的政策	:08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります	指標の目標値	311件	目標年（ 令和07年度 ）	算出方法	○ 継続	○ ハード	担 当 課 名	歴史文化振興課	
○施策	:02文化財の保存・継承	関係法令 市 条 例 等	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律等			関連計画	国史跡百済寺境内 保存管理計画、史 跡雪野山古墳保存 活用計画、東近江 市歴史文化基本構 想、東近江市文化 財保存活用地域計 画	作 成 者	西 邦和	
事務事業名	史跡等管理運営事業	事務事業概要	市内にある国・県・市指定の史跡、名勝及び天然記念物の維持・管理を行います。					予 算	会 計 名	一般会計
									大事業コード	040000
									款 項 目	100506

令和06年度 事務事業実績					令和07年度 実施計画																						
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和06年度				令和07年度				令和08年度				令和09年度														
	1 史跡等の管理(除草、修繕等) ・国指定史跡 雪野山古墳 伊庭御殿跡 百済寺境内 ・県指定史跡 後藤館跡、勝堂古墳群(行者塚古墳・おから山古墳・赤塚古墳・弁天塚古墳) ・遺跡公園の指定管理 法堂寺遺跡公園、悠久の丘あかね古墳公園				1 史跡等の管理(除草、修繕等) ・国指定史跡 雪野山古墳 伊庭御殿跡 百済寺境内 ・県指定史跡 後藤館跡、勝堂古墳群(行者塚古墳・おから山古墳・赤塚古墳・弁天塚古墳) ・遺跡公園の指定管理 法堂寺遺跡公園、悠久の丘あかね古墳公園 ・行者塚古墳旧祠跡石積撤去 ・法堂寺遺跡公園休憩棟屋根修繕				1 史跡等の管理(除草、修繕等) ・国指定史跡 雪野山古墳 伊庭御殿跡 百済寺境内 ・県指定史跡 後藤館跡、勝堂古墳群(行者塚古墳・おから山古墳・赤塚古墳・弁天塚古墳) ・遺跡公園の指定管理 法堂寺遺跡公園、悠久の丘あかね古墳公園 ・悠久の丘あかね古墳公園墳丘及びトイレ修繕 ・後藤館遺跡フェンス修繕				1 史跡等の管理(除草、修繕等) ・国指定史跡 雪野山古墳 伊庭御殿跡 百済寺境内 ・県指定史跡 後藤館跡、勝堂古墳群(行者塚古墳・おから山古墳・赤塚古墳・弁天塚古墳) ・遺跡公園の指定管理 法堂寺遺跡公園、悠久の丘あかね古墳公園 ・あかね古墳公園開園30年記念事業														
	2 国天然記念物の管理 ・「ハナノキ」管理事業 南花沢のハナノキ樹勢回復事業 北花沢のハナノキ樹勢回復事業				2 国天然記念物の管理 ・ハナノキ樹勢回復事業				2 国天然記念物の管理 ・ハナノキ樹勢回復事業				2 国天然記念物の管理 ・ハナノキ樹勢回復事業														
	3 史跡の保存活用計画 国史跡百済寺境内保存活用計画の策定				3 史跡の保存活用計画 史跡百済寺境内保存活用計画に基づく調査				3 史跡の保存活用計画 史跡百済寺境内調査(石垣・水みち)				3 史跡の保存活用計画 史跡百済寺境内調査(石垣・植生)														
	4 説明看板の設置 4基の看板盤面更新				4 説明看板の設置 史跡百済寺境内1基				4 史跡説明看板の設置 史跡百済寺境内(史跡標柱) (多言語パンフレット)				4 史跡説明看板の設置 史跡百済寺境内(多言語パンフレット)														
指標の年度目標値					323件					325件					327件					329件							
事業の優先度					B					B																	
事業の財源		決算額		9,118千円		国庫支出金		1,250千円		予算額		国庫支出金		0千円													
						県支出金		0千円				県支出金		0千円													
						市債		0千円				市債		0千円													
						その他		0千円				その他		6,000千円													
						一般財源		7,868千円				一般財源		1,246千円													
職員数/人件費		正		0.4人		会計任		0.05人		3,017千円		正		0.55人		会計任		0人		3,654千円							

評価

改善

方向性

令和06年度 事務事業評価											
指標の年度実績 Do 2		323件		令和07年度の改善の取り組み		Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3		<成果・課題> 国史跡百済寺境内保存活用計画を策定した。史跡名勝天然記念物について地域と協働で管理できるよう検討する必要がある。 特別史跡安土城跡の保存について、本市と滋賀県、近江八幡市と連携して取り組んでいる。		<改善内容> 国史跡百済寺境内保存活用計画に基づき、土地所有者と協議を実施して、保存・活用を進める。 県史跡勝堂古墳群について、県と地元の要望等も踏まえ協議し、協働で管理する。 ハナノキについて、樹勢を回復し、維持できるよう地元と協力して取組を進める。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
						現状維持		財源 拡大 ○ 現状 削減		令和8年度以降 史跡の保存活用計画及び整備計画の策定による事業費及び人員の増	
						見直しして継続					
						拡大 ○					
						縮小					
						事業統合		人員 拡大 ○ 現状 削減			
						手段見直し					
						休止・廃止					
						完了					

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

◆

令和06年度 事務事業評価

○基本目標	:03未来を創造するひとをつくるまち	指 標 名	文化財啓発事業の参加者人数	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	197	
○基本的政策	:08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります	指標の目標値	2,450人	算出方法		○ 継続	ハード	担 当 課 名	歴史文化振興課	
○施策	:03文化財の活用・愛護の普及	関係法令 市 条 例 等	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律			関連計画	東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作 成 者	西 邦和	
事務事業名 埋蔵文化財センター管理運営事業		事務事業概要	今日まで受け継がれてきた貴重なふるさとの歴史文化に市民に親しんでもらうとともに、かけがえないふるさとの歴史文化を保存継承するために、発掘調査で出土した遺物等の資料の調査・整理・保管を行い、また普及啓発のため出土品の展示や貸出等を行います。					予 算	会 計 名	一般会計
								大事業コード	090000	
								款 項 目	100506	

令和06年度 事務事業実績					令和07年度 実施計画											
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和06年度				令和07年度				令和08年度				令和09年度			
	1 出土遺物の保存管理 ・収蔵物の貸出及び資料掲載許可等				1 出土遺物の保存管理 ・収蔵物の貸出及び資料掲載許可等				1 出土遺物の保存管理 ・収蔵物の貸出及び資料掲載許可等				1 出土遺物の保存管理 ・収蔵物の貸出及び資料掲載許可等			
	2 施設の維持管理 埋蔵文化財センター ・老朽設備の更新 LED照明の更新 軽トラック1台買替				2 施設の維持管理 埋蔵文化財センター ・老朽設備の更新 LED照明の更新 軽バン1台更新				2 施設の維持管理 埋蔵文化財センター ・老朽設備の更新 外壁コーキング等修繕 パソコン (XP2台) 更新 軽トラック1台更新 ・文化財三次元測量ソフトの新設				2 施設の維持管理 埋蔵文化財センター ・老朽設備の更新 特別収蔵庫空調更新 パソコン (win10・1台) 更新			
	3 全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会 近畿ブロック役員															
指標の年度目標値		2230人								2,450人		2,450人		2,450人		
事業の優先度		B								B						
事業の財源		決算額 7,768千円		国庫支出金		0千円		予算額 10,370千円		国庫支出金		0千円				
				県支出金		0千円				県支出金		0千円				
				市債		0千円				市債		0千円				
				その他		16千円				その他		1,685千円				
				一般財源		7,752千円				一般財源		8,685千円				
職員数/人件費		正	0.85人	会計任	0.3人	7,404千円		正	0.85人	会計任	0.3人	6,543千円				

評価

改善

方向性

令和06年度 事務事業評価													
指標の年度実績		Do 2	2,200人		令和07年度の改善の取り組み		Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分					
事務事業の改善内容 Check 3			<成果・課題> 老朽化した設備の修繕を行い、文化財保存の体制整備と長寿命化に取り組んだ。 施設の設備更新を継続して行い、発掘調査にかかる事務の効率化・高次元化のためのD Xを推進する必要がある。		<改善内容> 市の埋蔵文化財発掘調査の核となる施設であるため、老朽化した設備改修について計画的に更新を実施していく。発掘調査にかかる事務についてD X化を検討する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容		
							現状維持		○	財源			
							見直して継続						
							拡大						
							縮小						
							事業統合		人員				
							手段見直						
休止・廃止				拡大									
				現状		○							
				削減									
完了													

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

◆

令和06年度 事務事業評価

○基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち		指 標 名	文化財啓発事業の参加者人数	指 標	成果指標一覧のとおり	○新規	○ソフト	事務事業コード	5401	
○基本的政策 :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります		指標の目標値	2,450人	目標年（ 令和07年度 ）	算出方法	継続	ハード	担 当 課 名	歴史文化振興課	
○施策 :03文化財の活用・愛護の普及		関係法令 市 条 例 等	文化財保護法、文化財保護法施行令、地方教育行政の組織及び運営に関する法律			関連計画	東近江市歴史文化基本構想、東近江市文化財保存活用地域計画	作 成 者	西 邦和	
事務事業名 埋蔵文化財活用事業		事務事業概要	地域の歴史や文化への理解や関心を深め、身近に感じてもらえるように、埋蔵文化財を活用した各種事業や小中学校の学習支援を実施します。					予 算	会 計 名	一般会計
								大事業コード	070000	
								款 項 目	100506	

令和06年度 事務事業実績					令和07年度 実施計画																
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和06年度				令和07年度				令和08年度				令和09年度								
	1 埋蔵文化財等の普及啓発活動 ・雪野山古墳の探訪事業と鋳造体験などの体験講座の開催 ・遺跡説明リーフレットの刊行 天狗前古墳群 ・自治会等各種団体への出前講座・講演会等 守山市埋蔵文化財センターほか4件 ・積極的な小・中学校の学習支援 能登川南小学校ほか5件 ・まいぶん体験教室等による埋蔵文化財にふれる 機会の提供 勾玉づくり、鋳造体験 ・体験器材の製作 鋳造体験鋳型製作				1 埋蔵文化財等の普及啓発活動 ・史跡雪野山古墳市政20年記念展示とイベントの実施 ・遺跡説明リーフレットの刊行 ・自治会等各種団体への出前講座・講演会等 ・積極的な小・中学校の学習支援 ・まいぶん体験教室等による埋蔵文化財にふれる 機会の提供				1 埋蔵文化財等の普及啓発活動 ・遺跡説明リーフレットの刊行 ・自治会等各種団体への出前講座・講演会等 ・積極的な小・中学校の学習支援 ・まいぶん体験教室等による埋蔵文化財にふれる 機会の提供				1 埋蔵文化財等の普及啓発活動 ・埋蔵文化財センター会館30年展示 関連イベントの実施 ・遺跡説明リーフレットの刊行 ・自治会等各種団体への出前講座・講演会等 ・積極的な小・中学校の学習支援 ・まいぶん体験教室等による埋蔵文化財にふれる 機会の提供								
	指標の年度目標値				2,450人				2,450人				2,450人								
	事業の優先度				B				B												
	事業の財源		決算額		748千円		国庫支出金		195千円		予算額		708千円		国庫支出金		0千円				
						県支出金		0千円						県支出金		0千円					
						市債		0千円						市債		0千円					
						その他		10千円						その他		28千円					
						一般財源		543千円						一般財源		680千円					
職員数/人件費		正		0.4人		会計任		0.3人		3,882千円		正		0.75人		会計任		0.15人		5,313千円	

令和06年度 事務事業評価													
指標の年度実績 Do 2		2,200人		令和07年度の改善の取り組み		Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分						
事務事業の改善内容 Check 3		<成果・課題> 重要文化財雪野山古墳出土品などの展示に合わせて体験講座ができるよう、鋳造体験用品を製作した。 市内の古墳をはじめ、埋蔵文化財により親しめるように、体験講座や現地探訪などを実施して、継続的に普及啓発をしていく必要がある。		<改善内容> 雪野山古墳出土品のレプリカ等の利用や体験講座、現地探訪などの積極的な活用を図り、普及啓発事業を推進する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容			
						現状維持		財源					
						見直して継続		拡大					
						拡大		現状				○	
						縮小		削減					
						事業統合		人員					
						手段見直							
						休止・廃止		拡大					
						完了		現状				○	
								削減					

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

◆

令和06年度 事務事業評価

○基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち	指標名	博物館利用者数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	437
○基本的政策 :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります	指標の目標値	41,000人	目標年（令和07年度）	算出方法		○継続	担当課名	博物館構想推進課
	関係法令市条例等	－					作成者	嶋田 直人
○施策 :01地域文化の継承と創造							予会 計 名	一般会計
事務事業名							大事業コード	040000
博物館等管理運営事業	事務事業概要	それぞれの博物館施設等の特徴をいかし、地域で守り育てられてきた豊かな自然・歴史・文化・伝統などを継承していくとともに、地域の魅力に磨きをかけ様々な情報発信ができる環境整備・施設運営を行います。			関連計画	東近江市歴史文化基本構想	款 項 目	100509

令和06年度 事務事業実績					令和07年度 実施計画											
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和06年度				令和07年度				令和08年度				令和09年度			
	1 近江商人博物館・中路融入記念館、探検の殿堂、能登川博物館、ガリ版伝承館、野口謙蔵記念館の管理運営				1 近江商人博物館・中路融入記念館、探検の殿堂、能登川博物館、ガリ版伝承館、野口謙蔵記念館の管理運営				1 近江商人博物館・中路融入記念館、探検の殿堂、能登川博物館、ガリ版伝承館、野口謙蔵記念館の管理運営				1 近江商人博物館・中路融入記念館、探検の殿堂、能登川博物館、ガリ版伝承館、野口謙蔵記念館の管理運営			
	2 てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館の指定管理				2 てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館の指定管理				2 てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館の指定管理				2 てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館の指定管理			
	3 博物館等運営委員会等の開催				3 博物館等運営委員会等の開催				3 博物館等運営委員会等の開催				3 博物館等運営委員会等の開催			
	4 探検の殿堂開館30周年								4 近江商人博物館開館30周年				4 能登川博物館開館30周年			
	5 野口謙蔵没後80年															
	6 各種体験活動				6 各種体験活動				6 各種体験活動				6 各種体験活動			
	7 図録、グッズ等の販売				7 図録、グッズ等の販売				7 図録、グッズ等の販売				7 図録、グッズ等の販売			
	8 保管資料のアーカイブ化に向けた取組				8 保管資料のアーカイブ化に向けた取組				8 保管資料のアーカイブ化に向けた取組				8 保管資料のアーカイブ化に向けた取組			
	9 講座「東近江学」の実施				9 講座「東近江学」の実施				9 講座「東近江学」の実施				9 講座「東近江学」の実施			
	10 野口謙蔵記念館アトリエ・ギャラリー活用				10 野口謙蔵記念館の活用（AIR、アトリエ、ギャラリーの利用促進）				10 野口謙蔵記念館の活用（AIR、アトリエ、ギャラリーの利用促進）				10 野口謙蔵記念館の活用（AIR、アトリエ、ギャラリーの利用促進）			
	11 文化芸術振興計画の策定															
	12 能登川博物館大規模改修															
指標の年度目標値		40,000人			41,000人		41,000人			41,000人		41,000人				
事業の優先度		A			A											
事業の財源	決算額		国庫支出金		0千円		予算額	国庫支出金		0千円						
			県支出金		0千円			県支出金		0千円						
			市債		94,900千円			市債		0千円						
			その他		20,216千円			その他		73,831千円						
			一般財源		122,580千円			一般財源		67,386千円						
職員数/人件費		正	4.9人	会計任	1.8人	39,411千円	正	4.35人	会計任	2人	37,930千円					

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

令和06年度 事務事業評価

○基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち

○ **基本的政策** :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります

○ 施策 : 01 スポーツの推進

事務事業名

生涯スポーツ振興事業

指 標 名	成人の週1回以上のスポーツ実施率	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	150
指標の目標値	1回以上65% 3回以上30% 目標年（ 令和07年度 ）	算出方法		○ 継続	ハード	担 当 課 名	スポーツ課
関係法令 市 条 例 等	東近江市スポーツ推進振興審議会条例、東近江市スポーツ推進委員規則				東近江市教育振興 基本計画	作 成 者	井上 良一
事務事業概要	生涯スポーツの普及・振興を図るため、スポーツ関係団体や学校などとの連携を図りながら、市民の健康・体力づくりに向けた各種スポーツ・レクリエーション活動の支援を進めます。			関連計画		予 算	会 計 名 一般会計 大事業コード 020000 款 項 目 100601

令和06年度 事務事業実績					令和07年度 実施計画														
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和06年度				令和07年度				令和08年度				令和09年度						
	1 スポーツ推進委員協議会 委員48人 ・ディスコン大会、ネットでポンボイ大会、健康ウォーク等の開催 ・幼児期の運動遊びの充実を図る取組 ・高齢者の健康づくり運動教室の開催 ・スクエアステップリーダー養成講習 ・障害者スポーツの振興 ・運動支援ボランティア育成支援事業				1 スポーツ推進委員協議会 ・ネットでポンボイ大会、健康ウォーク等の開催 ・幼児期の運動遊びの充実を図る取組 ・高齢者の健康づくり運動教室の開催 ・障害者スポーツの振興 ・運動支援ボランティア育成支援事業				1 スポーツ推進委員協議会 ・ネットでポンボイ大会、健康ウォーク等の開催 ・幼児期の運動遊びの充実を図る取組 ・高齢者の健康づくり運動教室の開催 ・障害者スポーツの振興 ・運動支援ボランティア育成支援事業				1 スポーツ推進委員協議会 ・ネットでポンボイ大会、健康ウォーク等の開催 ・幼児期の運動遊びの充実を図る取組 ・高齢者の健康づくり運動教室の開催 ・障害者スポーツの振興 ・運動支援ボランティア育成支援事業						
	2 スポーツ出前講座 年間94回 4,919人 ・ニューススポーツの普及、健康づくり支援				2 スポーツ出前講座 ・ニューススポーツの普及、健康づくり支援				2 スポーツ出前講座 ・ニューススポーツの普及、健康づくり支援				2 スポーツ出前講座 ・ニューススポーツの普及、健康づくり支援						
	3 各種スポーツ団体への支援 ・市スポーツ協会 14地区スポーツ協会 26競技団体 ・地区スポーツ振興事業 14地区スポーツ協会 ・市スポーツ少年団 78団体 団員数1,774人				3 各種スポーツ団体への支援 ・市スポーツ協会 ・地区スポーツ振興事業 ・市スポーツ少年団				3 各種スポーツ団体への支援 ・市スポーツ協会 ・地区スポーツ振興事業 ・市スポーツ少年団				3 各種スポーツ団体への支援 ・市スポーツ協会 ・地区スポーツ振興事業 ・市スポーツ少年団						
	4 スポーツ選手の育成支援 ・全国大会出場者激励 16団体 86個人 ・県民スポーツ大会出場支援 29種目 437人派遣				4 スポーツ選手の育成支援 ・全国大会出場者激励 ・県民スポーツ大会出場支援				4 スポーツ選手の育成支援 ・全国大会出場者激励 ・県民スポーツ大会出場支援				4 スポーツ選手の育成支援 ・全国大会出場者激励 ・県民スポーツ大会出場支援						
	5 国スポ障スポデモンストレーション競技実施 ・ネットでポンボイ大会				5 スポーツ振興計画策定														
指標の年度目標値					1回以上65% 3回以上30%					1回以上65% 3回以上30%					1回以上65% 3回以上30%				
事業の優先度					B														
事業の財源		18,376千円		決算額		B		17,795千円		予算額		B							
				国庫支出金	0千円	国庫支出金	0千円												
				県支出金	0千円	県支出金	0千円												
				市債	0千円	市債	0千円												
				その他	812千円	その他	0千円												
				一般財源	17,564千円			一般財源	17,795千円										
職員数/人件費		正	1.2人	会計任	0.7人	10,404 千円		正	1.15人	会計任	0.9人	9,698 千円							

評価

改善

方向性

令和06年度 事務事業評価										
指標の年度実績		Do 2	1回以上47.9% 3回以上26.2%		令和07年度の改善の取り組み		Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 子どもから高齢者までの運動・健康づくりに取り組んできた。高齢者の要介護予防に向けたエクササイズ指導員のスキルアップ研修やボランティアリーダーのフォローアップ研修を行い、指導者の育成に取り組んだ。出前講座は回数及び延べ参加人数とも近年で最多となったが、スポーツ実施率は横ばいとなっており、継続した取組が必要である。 また国スポ障スポデモンストレーション競技実施に向け、ニュースポーツの普及啓発が必要である。				<改善内容> スポーツ実施率を高めるためには運動の習慣化が必要であり、気軽に持続可能なスポーツの機会として地域住民が主体となった集いの場で出前講座を実施する等、身近な地域で気軽に運動を楽しめる環境づくりを支援する。 また、国スポ障スポデモンストレーション競技の実施に向け、生涯スポーツへの機運醸成に努める。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
	現状維持		○		財源					
	見直して継続				拡大					
	拡大				現状		○			
	縮小				削減					
	事業統合				人員					
	手段見直									
	休止・廃止				拡大					
					現状		○			
					削減					
完了										

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

◆

令和06年度 事務事業評価

○基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち		指 標 名	成人の週 1 回以上のスポーツ実施率	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	258	
○基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります		指標の目標値	1回以上65% 3回以上30% 目標年（ 令和07年度 ）	算出方法		○ 継続	ハード	担 当 課 名	スポーツ課	
○施策 :01スポーツの推進		関係法令 市 条 例 等	東近江市スポーツ施設条例、東近江市公の施設に係る指定管理者の指定の手続き等に関する条例			関連計画	東近江市教育振興 基本計画	作 成 者		井上 良一
事務事業名 スポーツ施設管理運営事業		事務事業概要	効率的・効果的な運営を図るため、施設の状況により指定管理者制度の導入を進めるとともに、市民に多くのスポーツ情報や施設利用状況を提供することにより、スポーツを楽しみ、仲間同士がふれあえる場所の充実を進めます。					予 算	会 計 名	一般会計
									大事業コード	020000
									款 項 目	100602

令和06年度 事務事業実績					令和07年度 実施計画														
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和06年度				令和07年度				令和08年度				令和09年度						
	1 施設の維持管理 ＜委託施設＞ 愛知川河川敷広場 ＜指定管理施設＞ 総合運動公園、ひばり公園、永源寺運動公園、 長山公園、蒲生運動公園、おくのの運動公園、 能登川アリーナ等＜18箇所55施設＞				1 施設の維持管理 ＜委託施設＞ 愛知川河川敷広場 ＜指定管理施設＞ 総合運動公園、ひばり公園、永源寺運動公園、 長山公園、蒲生運動公園、おくのの運動公園、 能登川アリーナ等＜18箇所55施設＞				1 施設の維持管理 ＜委託施設＞ 愛知川河川敷広場 ＜指定管理施設＞ 総合運動公園、ひばり公園、永源寺運動公園、 長山公園、蒲生運動公園、おくのの運動公園、 能登川アリーナ等＜18箇所55施設＞				1 施設の維持管理 ＜委託施設＞ 愛知川河川敷広場 ＜指定管理施設＞ 総合運動公園、ひばり公園、永源寺運動公園、 長山公園、蒲生運動公園、おくのの運動公園、 能登川アリーナ等＜18箇所55施設＞						
	2 スポーツ施設器具修繕等 ・愛知川河川敷広場草刈機修繕 ・総合運動公園スポーツ器具修繕 ・ふれあい運動公園芝刈りトラクタ修繕				2 スポーツ施設器具修繕等				2 スポーツ施設器具修繕等				2 スポーツ施設器具修繕等						
	3 スポーツ施設修繕等 ・おくのの運動公園野球場修繕 ・織公園ソフトボール場照明修繕 ・すこやかかの杜運動公園加圧給水ポンプ修繕 ・布引陸上競技場スピーカー修繕 ・布引プールビット内配管支持金物修繕 ・平田体育館雨漏り修繕				3 スポーツ施設修繕等				3 スポーツ施設修繕等				3 スポーツ施設修繕等						
	4 スポーツ施設用備品購入 ・ひばり公園スポーツレイキ ・AED（4台）				4 スポーツ施設用備品購入				4 スポーツ施設用備品購入				4 スポーツ施設用備品購入						
	指標の年度目標値				1回以上65% 3回以上30%				1回以上65% 3回以上30%				1回以上65% 3回以上30%						
事業の優先度					B					B					B				
事業の財源		決算額 407,576千円		国庫支出金		0千円		予算額 424,108千円		国庫支出金		0千円							
				県支出金		0千円				県支出金		0千円							
				市債		0千円				市債		0千円							
				その他		61,646千円				その他		62,462千円							
				一般財源		345,930千円				一般財源		361,646千円							
職員数/人件費		正	1.2人	会計任	0.25人	8,735千円		正	1.05人	会計任	0.2人	7,461千円							

令和06年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	1回以上47.9% 3回以上26.2%	令和07年度の改善の取り組み	Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分					
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 学校体育施設開放運営委員会を開催し、利用調整を行うなど、身近なスポーツ環境の充実を図った。また、運営マニュアルに則って円滑に運用するとともに、連絡協議会を開催して各運営委員会間での情報共有を図った。今後も、マニュアルに則した運用が行われているかどうか点検し、より円滑な運用をすることが求められる。		<改善内容> 各学校体育施設の運営体制及び利用方法について、各運営委員会と連携を図り、円滑な事業運営を図る。また、利用者の安全を一層確保できる手法及び緊急事態に備えた体制整備について検討する。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
					現状維持		○ 財源 拡大 現状 削減			
					見直して継続					
					拡大					
					縮小					
					事業統合					
					手段見直					
休止・廃止				拡大 現状 削減						
完了										

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

令和06年度 事務事業評価

○基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち

○基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります

○施策 :01スポーツの推進

事務事業名
スポーツレクリエーション推進事業

指 標 名 成人の週1回以上のスポーツ実施率

指標の目標値 1回以上65% 3回以上30% 目標年（ 令和07年度 ）

関 係 法 令
市 条 例 等

事務事業概要

生涯スポーツの普及・振興を図るため、スポーツ関係団体や学校などとの連携を図りながら、市民の健康・体力づくりに向けた各種スポーツ・レクリエーション活動の支援と、それらの活動を通じた交流の促進を図ります。

指 標 成果指標一覧のとおり

算出方法

新規

○継続

○ソフト

ハード

事務事業コード 321

担 当 課 名 スポーツ課

作 成 者 井上 良一

予 会 計 名 一般会計

算 大 事 業 コード 030000

款 項 目 100601

令和06年度 事務事業実績

令和07年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和06年度			令和07年度			令和08年度			令和09年度		
	1 各種スポーツ大会の開催・支援 ・市民スポーツ大会 (一部種目)地区大会 7種目 2,289人 中央大会 7種目 854人 (二部種目)団体対抗 11種目 1,425人 (ニュースポーツ種目) ・駅伝競走大会 6部門 43チーム ・新春マラソン大会 11部門 899人 ・レディースバレーボール大会 8チーム ・女子野球関東／関西／大学オールスターゲーム ズイン東近江			1 各種スポーツ大会の開催・支援 ・市民スポーツ大会 (一部種目)地区大会 中央大会 (二部種目)団体対抗 (ニュースポーツ種目) ・駅伝競走大会 ・新春マラソン大会 ・レディースバレーボール大会			1 各種スポーツ大会の開催・支援 ・市民スポーツ大会 (一部種目)地区大会 中央大会 (二部種目)団体対抗 (ニュースポーツ種目) ・ドラゴンカヌー大会 ・駅伝競走大会 ・新春マラソン大会 ・レディースバレーボール大会			1 各種スポーツ大会の開催・支援 ・市民スポーツ大会 (一部種目)地区大会 中央大会 (二部種目)団体対抗 (ニュースポーツ種目) ・ドラゴンカヌー大会 ・駅伝競走大会 ・新春マラソン大会 ・レディースバレーボール大会		
指標の年度目標値	1回以上65% 3回以上30%			1回以上65% 3回以上30%			1回以上65% 3回以上30%			1回以上65% 3回以上30%		
事業の優先度	B			B								
事業の財源	決算額 10,865千円	国庫支出金	0千円	予算額 7,505千円	国庫支出金	0千円						
		県支出金	0千円		県支出金	0千円						
		市債	0千円		市債	0千円						
		その他	0千円		その他	0千円						
		一般財源	10,865千円		一般財源	7,505千円						
職員数/人件費	正	0.91人	会計任	1.15人	9,860千円	正	0.95人	会計任	0.95人	8,994千円		

評価

改善

方向性

令和06年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	1回以上47.9% 3回以上26.2%	令和07年度の改善の取り組み		Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分						
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 各種大会の運営について関係機関と連携し、円滑な運営を図った。 新たに新春マラソン大会を開催した。安全対策に多数のボランティアを要したことから、持続可能な大会とするための改善が必要である。		<改善内容> 各種大会について、関係機関と連携し、内容の充実と円滑な運営を図る。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容			
					現状維持		○	財源				
					見直して継続							
					拡大							
					縮小							
					事業統合							
					手段見直		人員					
					休止・廃止							
					完了							
									拡大			
									現状		○	
				削減								

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

◆

令和06年度 事務事業評価

○基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち	指標名	成人の週1回以上のスポーツ実施率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	ソフト	事務事業コード	322
○基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります	指標の目標値	1回以上65% 3回以上30% 目標年（ 令和07年度 ）	算出方法		○継続	○ハード	担当課名	スポーツ課
○施策 :01スポーツの推進	関係法令市条例等	－					作成者	井上 良一
事務事業名	事務事業概要	老朽化した施設の早期改修を行い計画的に整備を進めることにより、安全・安心に利用できる施設づくりに努めます。	関連計画	東近江市教育振興基本計画			会計名	一般会計
スポーツ施設整備事業							大事業コード	030000
							款項目	100602

令和06年度 事務事業実績					令和07年度 実施計画						
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和06年度				令和07年度			令和08年度		令和09年度	
	1 スポーツ施設整備事業 ・ 計画的なスポーツ施設の改修等 (1) 設計監理委託 ・ 総合運動公園布引体育館大規模改修工事設計単価変更業務 (繰越明許) ・ おくのの運動公園体育館照明等改修工事監理業務 (2) スポーツ施設整備工事 (繰越明許) ・ おくのの運動公園体育館屋根改修工事 ・ おくのの運動公園体育館照明等改修工事				1 スポーツ施設整備事業 ・ 計画的なスポーツ施設の改修等 (1) 設計監理業務 ・ 蒲生運動公園ナイター照明改修工事設計業務（繰越明許） ・ 総合運動公園布引体育館大規模改修工事監理業務 (2) スポーツ施設整備工事 ・ 総合運動公園陸上競技場第3種公認更新工事 (繰越明許) ・ 総合運動公園布引体育館大規模改修工事			1 スポーツ施設整備事業 ・ 計画的なスポーツ施設の改修等		1 スポーツ施設整備事業 ・ 計画的なスポーツ施設の改修等	
	指標の年度目標値 事業の優先度				1回以上65% 3回以上30%			1回以上65% 3回以上30%		1回以上65% 3回以上30%	
	事業の財源				予算額						
	479,065千円		決算額		A		A				
国庫支出金			47,839千円	国庫支出金	0千円						
県支出金			0千円	県支出金	0千円						
市債			407,200千円	市債	14,200千円						
その他			0千円	その他	20,000千円						
一般財源	24,026千円	一般財源	3,125千円								
職員数/人件費		正	0.7人	会計任	0人	4,035千円	正	0.65人	会計任	0人	3,737千円

評価

改善

方向性

令和06年度 事務事業評価												
指標の年度実績		Do 2	1回以上47.9% 3回以上26.2%		令和07年度の改善の取り組み		Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3			<成果・課題> 老朽化に伴う施設整備を計画的に実施した。特に体育館、グラウンドと照明の劣化が著しいため老朽化に伴う施設整備を計画的に実施する必要がある。		<改善内容> 引き続き、老朽化に伴う施設整備を計画的に行う。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
							現状維持		財源		令和8年度以降 総合運動公園布引体育館大規模改修完了に伴う事業費の減	
							見直して継続					
							拡大					
							縮小					
							事業統合					
							手段見直		人員			
							休止・廃止					
完了												
				拡大								
				現状		○						
				削減								

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

令和06年度 事務事業評価

○基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち

○基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります

○施策 :01スポーツの推進

事務事業名

総合型地域スポーツクラブ活動支援事業

指 標 名

成人の週1回以上のスポーツ実施率

指標の目標値

1回以上65% 3回以上30% 目標年（ 令和07年度 ）

関 係 法 令

市 条 例 等

事務事業概要

生涯スポーツの普及・振興を図るため、地域に根差した総合型地域スポーツクラブ活動の支援を行い、市民の健康・体力づくりに向けた各種スポーツレクリエーション活動の支援とそれらの活動を通じた交流の促進を図る。

指 標

成果指標一覧のとおり

算出方法

○新規

継続

○ソフト

ハード

事務事業コード

4795

担 当 課 名

スポーツ課

作 成 者

井上 良一

予 会 計 名

一般会計

大 事 業 コード

040000

款 項 目

100601

令和06年度 事務事業実績

令和07年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和06年度					令和07年度					令和08年度					令和09年度					
	1 総合型地域スポーツクラブ活動の支援 ・地域に根ざしたスポーツ活動の充実 ・ コミスボようかいち ・ 健康倶楽部ごかしよう ・ あいとうスポーツクラブ ・ ことう健康夢クラブ ・ 能登川総合スポーツクラブ ・ あかねスポーツクラブ ・ 奥永源寺スポーツクラブ ・ 健康寿命延伸に向けた取組 ・ フレイル予防講座等 ・ 障害者スポーツの振興 ・ 障害者のニュースポーツ教室					1 総合型地域スポーツクラブ活動の支援 ・地域に根ざしたスポーツ活動の充実 ・ コミスボようかいち ・ 健康倶楽部ごかしよう ・ あいとうスポーツクラブ ・ ことう健康夢クラブ ・ 能登川総合スポーツクラブ ・ あかねスポーツクラブ ・ 奥永源寺スポーツクラブ ・ 健康寿命延伸に向けた取組 ・ 障害者スポーツの振興					1 総合型地域スポーツクラブ活動の支援 ・地域に根ざしたスポーツ活動の充実 ・ コミスボようかいち ・ 健康倶楽部ごかしよう ・ あいとうスポーツクラブ ・ ことう健康夢クラブ ・ 能登川総合スポーツクラブ ・ あかねスポーツクラブ ・ 奥永源寺スポーツクラブ ・ 健康寿命延伸に向けた取組 ・ 障害者スポーツの振興					1 総合型地域スポーツクラブ活動の支援 ・地域に根ざしたスポーツ活動の充実 ・ コミスボようかいち ・ 健康倶楽部ごかしよう ・ あいとうスポーツクラブ ・ ことう健康夢クラブ ・ 能登川総合スポーツクラブ ・ あかねスポーツクラブ ・ 奥永源寺スポーツクラブ ・ 健康寿命延伸に向けた取組 ・ 障害者スポーツの振興					
	指標の年度目標値					1回以上65% 3回以上30%					1回以上65% 3回以上30%					1回以上65% 3回以上30%					
	事業の優先度					B					B										
	事業の財源		5,000千円		決算額			国庫支出金		0千円		5,000千円		予算額			国庫支出金		0千円		
							県支出金		0千円							県支出金		0千円			
							市債		0千円							市債		0千円			
							その他		0千円							その他		0千円			
							一般財源		5,000千円							一般財源		5,000千円			
職員数/人件費		正		0.28人		会計任		0人		1,738千円		正		0.3人		会計任		0人		1,827千円	

評価

改善

方向性

令和06年度 事務事業評価

指標の年度実績		Do 2	1回以上47.9% 3回以上26.2%		令和07年度の改善の取り組み		Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分					
事務事業の改善内容 Check 3			<成果・課題> 各総合型地域スポーツクラブが、身近な地域で気軽にスポーツができる機会の提供を行った。また、健康寿命の延伸に向けた運動教室や障害者スポーツへの取組、学校部活動の地域連携の取組も行った。一方で会員数の減少や、指導員及び事務局員の高齢化による後継者不足も課題としてある中で、登録認証制度の導入に伴い必要な有資格者の配置をクリアし、活動を継続していくため、総合型地域スポーツクラブの在り方に関する検討協議を行った。		<改善内容> 引き続き市民ニーズや地域課題を解決するスポーツ・運動の機会の提供を図りながら、各クラブの在り方に関する協議を行う。		事業の方向性 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容		
									財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減				

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

令和06年度 事務事業評価

○ **基本目標** :03未来を創造するひとをつくるまち

○ **基本的政策** :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります

○ **施策** :01スポーツの推進

事務事業名
競技スポーツ推進事業

指 標 名	成人の週 1 回以上のスポーツ実施率	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	7648		
指標の目標値	1回以上65% 3回以上30% 目標年（ 令和07年度 ）	算出方法		○ 継続	ハード	担 当 課 名	スポーツ課		
関 係 法 令 市 条 例 等	東近江市スポーツ推進振興審議会条例、東近江市スポーツ推進委員規則			関連計画	東近江市教育振興 基本計画	作 成 者		井上 良一	
事務事業概要	生涯スポーツの普及・振興を図るため、スポーツ関係団体や学校などとの連携を図りながら、市民の健康・体力づくりに向けた各種スポーツ・レクリエーション活動の支援を進めます。					予 算		会 計 名	一般会計
								大事業コード	050000
				款 項 目	100601				

令和06年度 事務事業実績

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和06年度					令和07年度					令和08年度					令和09年度									
	1 こどもスポーツ夢事業 レイラック滋賀F C 小学5年生対象 21校 35クラス 996人 東近江バイオレッツ 小学4年生対象 22校 36クラス 1,017人										1 こどもスポーツ夢事業 レイラック滋賀F C 東近江バイオレッツ					1 こどもスポーツ夢事業 レイラック滋賀F C 東近江バイオレッツ					1 こどもスポーツ夢事業 レイラック滋賀F C 東近江バイオレッツ 2 ワールドマスターズゲームズ2027関西大会の開催				
指標の年度目標値	1回以上65% 3回以上30%										1回以上65% 3回以上30%					1回以上65% 3回以上30%					1回以上65% 3回以上30%				
事業の優先度	－										B														
事業の財源	決算額 2,256千円	国庫支出金		0千円		予算額 2,296千円		国庫支出金		0千円															
				0千円																					
				0千円																					
				0千円																					
				0千円																					
一般財源		2,256千円		一般財源		2,296千円																			
職員数/人件費	正	0.33人	会計任	0人	2,332千円	正	0.4人	会計任	0人	2,191千円															

評価

改善

方向性

令和06年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	1回以上47.9% 3回以上26.2%	令和07年度の改善の取り組み	Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容	Check 3	＜成果・課題＞ 市内の小学生を対象にスポーツ選手からサッカーや硬式野球競技を学ぶ機会の充実を図り、競技力の向上やスポーツを通じた健全育成に努めた。 引き続き、スポーツ選手から直接競技を学ぶ機会を得る事業展開に努める。	＜改善内容＞ 引き続き、市内の小学生を対象にスポーツ選手からサッカーや硬式野球競技を学ぶ機会の充実を図り、競技力の向上やスポーツの機運醸成を目的とする夢事業を行う。	事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
				現状維持	○	財源			
							見直して継続		
							拡大		
				縮小		削減			
				事業統合		人員			
				手段見直					
休止・廃止		拡大		現状	○				
完了		削減							

令和06年度 事務事業評価

事務事業名
国スポ・障スポ競技会場施設整備事業

方向性

指標の年度実績	Do 2	—	令和07年度の改善の取り組み	Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分																																							
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 【成果】 伊庭内湖しゅん渾工事及び水草除去を実施。自転車ロードレースコースの市道2路線の舗装工事を実施。その他、能登川グラウンドの芝生維持管理、屋外トイレの改修等を実施。 【課題】 伊庭内湖については、カヌー競技に支障が生じないよう大会開催まで継続して水草除去を実施する。能登川グラウンドの芝生については、より良い施設の向上を図る。	<改善内容> 令和7年の第79回国民スポーツ大会及び第24回全国障害者スポーツ大会の競技会場において、大会競技規則に対応するため、計画的に改修を進め、安全、安心に利用できる施設整備に努める。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の方向性</th><th colspan="2">資源(財源・人)の配分</th><th>事業の方向性と資源の配分の内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現状維持</td><td></td><td colspan="2">財源</td><td rowspan="3">国スポ・障スポ終了</td></tr> <tr> <td rowspan="3">見直して継続</td><td>拡大</td><td>拡大</td><td></td></tr> <tr> <td>縮小</td><td>現状</td><td></td></tr> <tr> <td>事業統合</td><td>削減</td><td></td></tr> <tr> <td>手段見直</td><td></td><td colspan="2">人員</td><td></td></tr> <tr> <td>休止・廃止</td><td></td><td>拡大</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>現状</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>完了</td><td>○</td><td>削減</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持		財源		国スポ・障スポ終了	見直して継続	拡大	拡大		縮小	現状		事業統合	削減		手段見直		人員			休止・廃止		拡大					現状			完了	○	削減		
		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容																																						
		現状維持		財源		国スポ・障スポ終了																																						
		見直して継続	拡大	拡大																																								
			縮小	現状																																								
			事業統合	削減																																								
手段見直		人員																																										
休止・廃止		拡大																																										
		現状																																										
完了	○	削減																																										

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和07年度 実施計画

◆

令和06年度 事務事業評価

○基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち		指 標 名	適正な事務の執行（指標設定しない）		指 標	－		○新規	○ソフト	事務事業コード	7504				
○基本的政策 :09気軽にスポーツを楽しめるまちをつくります		指標の目標値	－		算出方法	目標年（ 令和07年度 ）		継続	ハード	担 当 課 名	国スポ・障スポ				
○施策 :02国民スポーツ大会等の開催に向けた体制の充実		関係法令 市 条 例 等	－				関連計画	東近江市教育振興 基本計画	総務課		作 成 者		木村 進		
事務事業名		事務事業概要	わたSHIGA輝く国スポ・障スポ東近江市実行委員会を組織し、各種基本計画等を策定します。計画に基づいて広報啓発活動等を実施し、機運の醸成に努め、令和7年の本大会が記憶に残る大会となるよう事業を進めます。						予 算	会 計 名		一般会計			
国スポ・障スポ大会推進事業										大 事 業		コード		070000	
										款 項 目		100601			

令和06年度 事務事業実績					令和07年度 実施計画											
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和06年度				令和07年度				令和08年度				令和09年度			
	1 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 ・リハーサル大会の運営及び本大会の計画修正等 リハーサル大会開催 (9月14日(土)～12月22日(日)) ・ソフトボール(成年女子) 参加延べ人数 2,500人 ・自転車ロード・レース(男子、女子) 参加延べ人数 1,123人 ・サッカー(成年男子) 参加延べ人数 7,160人 ・カヌースプリント(全種別) 参加延べ人数 1,733人 ・軟式野球(成年男子) 参加延べ人数 702人 ・ボクシング(成年男子、成年女子、少年女子) 参加延べ人数 3,625人 ・ゴルフ(第89回関西オープンゴルフ選手権) 参加延べ人数 7,948人				1 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 第79回国民スポーツ大会 (9月28日(日)～10月8日(水)の11日間) ・自転車ロード・レース(全種別) 特設ロードレースコース (※会期前 9月21) ・ゴルフ(女子) 名神八日市カントリー倶楽部 ・ソフトボール(成年男子) 総合運動公園布引多目的グラウンド ・ボクシング(全種別) 能登川アリーナ ・サッカー(成年男子) 総合運動公園布引陸上競技場 京セラ株式会社東近江工場総合グラウンド 能登川グラウンド ・カヌースプリント(全種別) 伊庭内湖特設カヌー競技場 ・軟式野球(成年男子) ひばり公園湖東スタジアム 第24回全国障害者スポーツ大会 グラウンドソフトボール(視覚障害) 総合運動公園布引多目的グラウンド ・リハーサル大会(5月25日) ・本大会(10月25日、26日)											
	指標の年度目標値				—				—				—			
	事業の優先度				—											
	事業の財源		決算額		国庫支出金		0千円		予算額		国庫支出金		0千円			
		383,374千円		県支出金		137,057千円				県支出金		484,552千円				
				市債		0千円				市債		0千円				
				その他		0千円				その他		0千円				
				一般財源		246,317千円				一般財源		320,996千円				
職員数/人件費		正		18.75人		会計任		5人		115,842千円		正		23.65人		

評価

改善

方向性

令和06年度 事務事業評価												
指標の年度実績 Do 2		－		令和07年度の改善の取り組み		Action 4	令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分					
事務事業の改善内容 Check 3		<成果・課題> 【成果】 庁内の実施本部によるリハーサル大会を6競技開催。ゴルフ競技は本大会の会場となる名神八日市カントリー倶楽部で開催された『第89回関西オープンゴルフ選手権』で、大会運営の経験をするため従事し、本大会に向けての推進体制を強化した。 【課題】 リハーサル大会の課題を検証し、本大会に向けて更なる準備体制の拡充や人員の確保を行う必要がある。		<改善内容> リハーサル大会の課題等を検証し、国民スポーツ大会等が記憶に残る大会となるよう、引き続き県や関係機関との情報交換や連携を蜜にし、本大会に向けて準備を進める。 また、国民スポーツ大会等への関心と気運醸成を図るため、更なる啓発活動に努める。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容 国スポ・障スポが終了		
						現状維持		財源				
						見直して継続		拡大				
						拡大		現状				
						縮小		削減				
						事業統合		人員				
						手段見直						
						休止・廃止						
						完了		○			拡大	
											現状	
				削減								